

ふれあい通信



長南町長
平野 貞夫

2市3町行政連絡協議会という組織があります。

市原市、茂原市、大多喜町、長柄町、長南町の近隣2市3町が、緊密な連携、連絡を図り、一体となって地方自治の振興発展に取り組んでいこうとするものです。この2市3町では、本年3月に野生鳥獣対策を千葉県に要望いたしました。有害鳥獣（特にイノシシ）対策については、町民の皆さんや関係者のご協力をいただきながら、罠や猟銃による捕獲や防護柵の設置を積極的に実施しており、一定の成果は実感しているところですが、依然としてその数は増え続け、農業被害は年々増加し、耕作放棄地の拡大や生産意欲の衰退を招いています。

捕獲については、地元猟友会にお願いをしているところですが、近年、高齢化や後継者不足により捕獲従事者は減少している状況です。そこで、県主導の広域的な取り組みが必要となってくることから、

①捕獲個体の円滑な処分のための焼却施設の設置

②県主導による広域的な対策の実施
③被害防止総合対策交付金の要件緩和
④イノシシの生息状況調査

の4項目について、今回、各首長連名で要望するにいたったものです。

イノシシ被害は、本地域にとつて極めて深刻な問題となっており、ことから、要望事項の早期実施を期待しているところです。

町では、今年度の機構改革で、農地保全課に有害鳥獣係を設置し、町民皆さんの被害相談に応じるとともに、駆除と防護の両面から積極的に取り組んでいきたいと思っております。

SADA
No.10